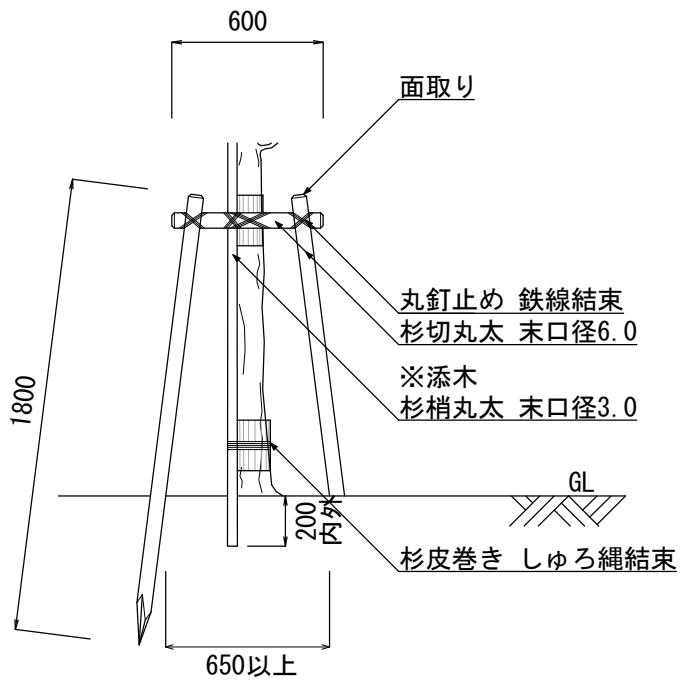
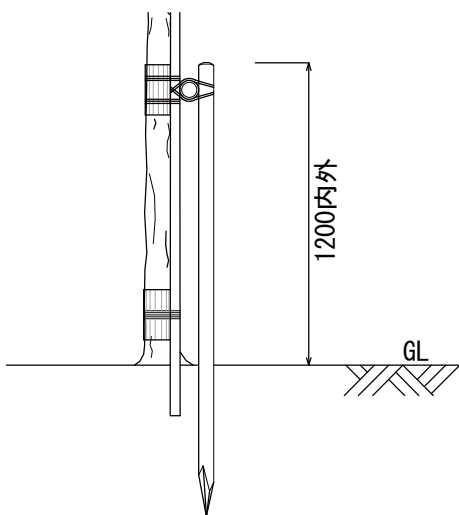


※添木付・なし

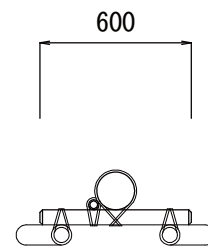
正面図



側面図



平面図



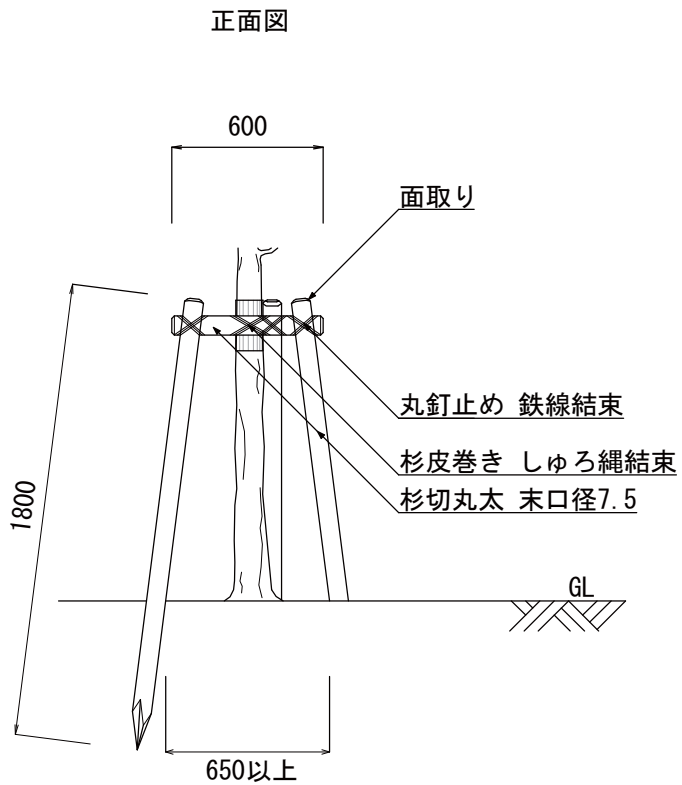
構造物・縮尺

二脚鳥居支柱  
(添木付・なし)

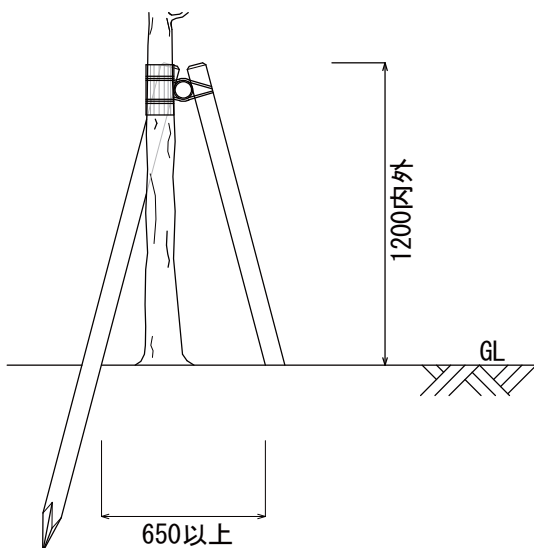
S=1:30

仕様

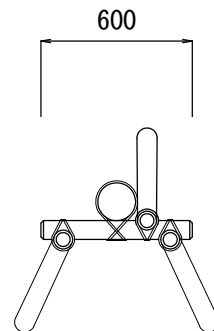
- ・杉切(梢)丸太については、加圧注入防腐処理品を標準とする。
- ・結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛を標準とする。
- ・鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。
- ・※添木を設置する場合は、樹幹に3ヶ所以上結束する。



側面図



平面図



構造物・縮尺

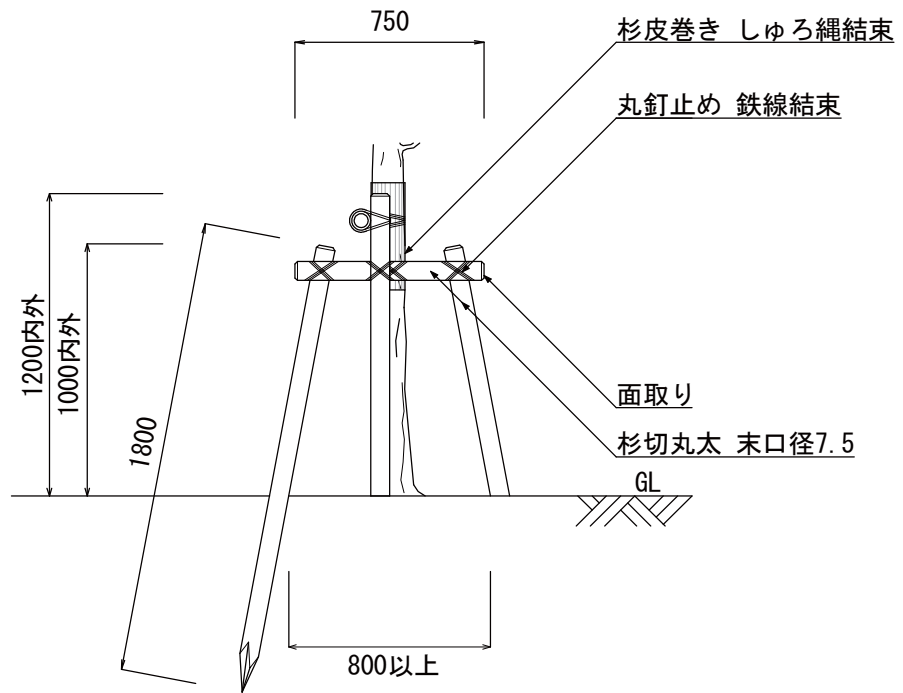
三脚鳥居支柱

S=1:30

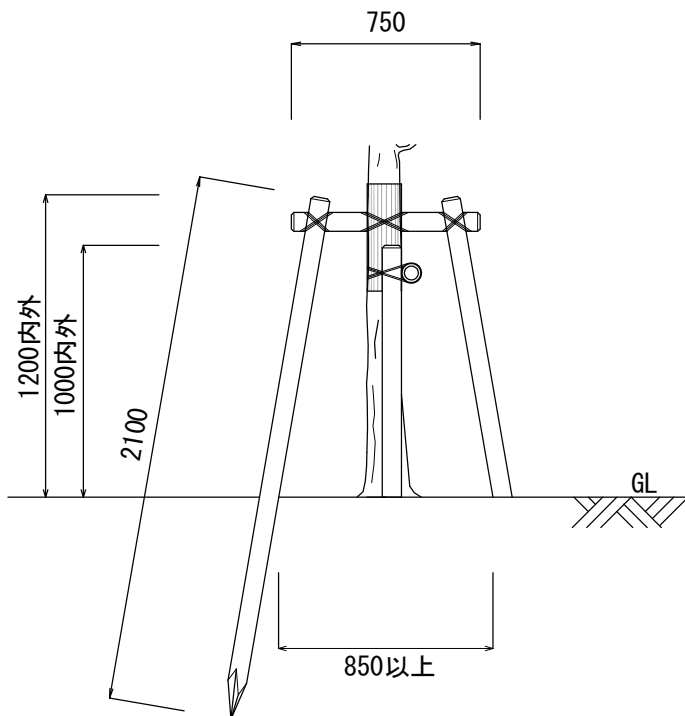
仕様

- ・杉切丸太については、加圧注入防腐処理品を標準とする。
- ・結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛を標準とする。
- ・鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。

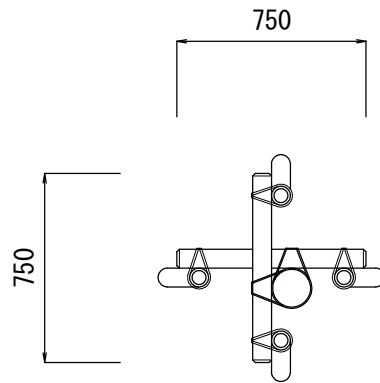
正面図



側面図



平面図



構造物・縮尺

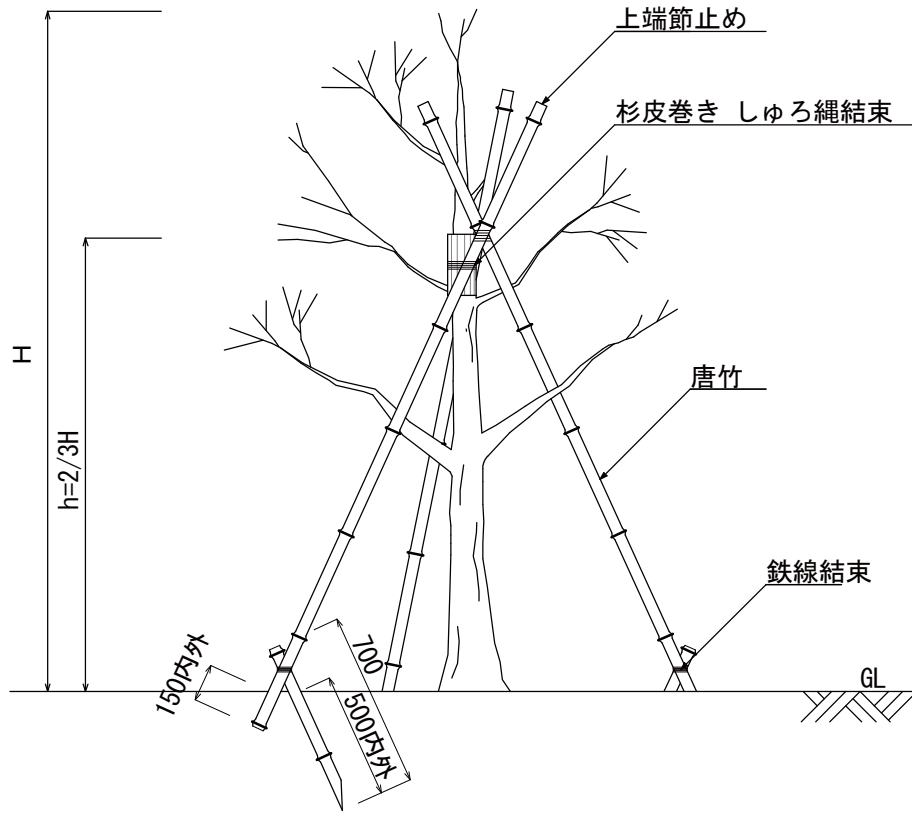
十字鳥居支柱

S=1:30

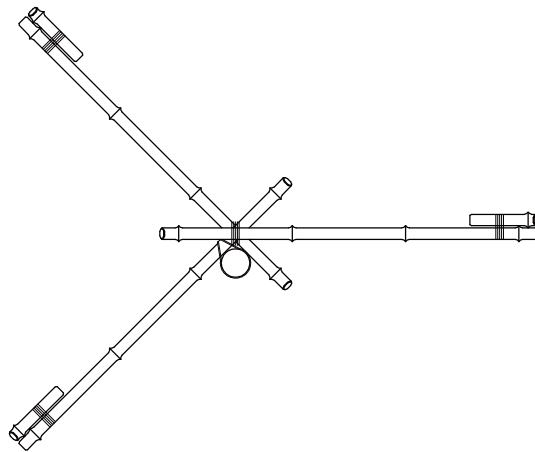
仕様

- ・ 杉切丸太については、加圧注入防腐処理品を標準とする。
- ・ 結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛を標準とする。
- ・ 鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。

正面図

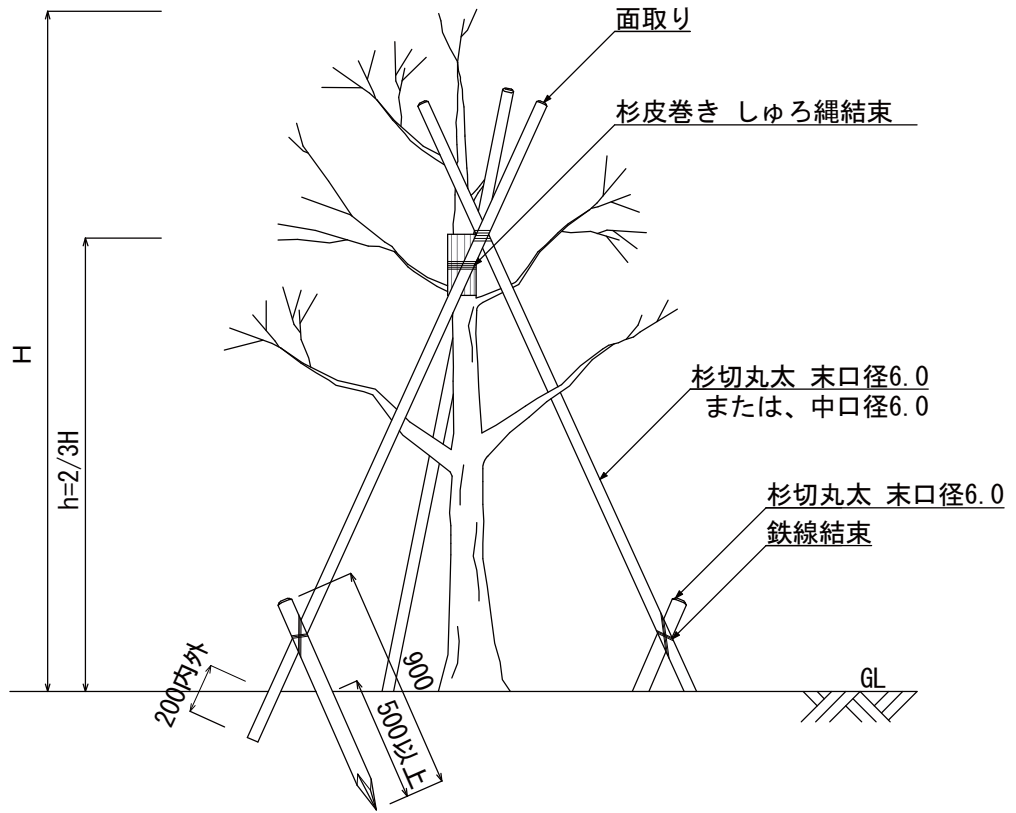


平面図

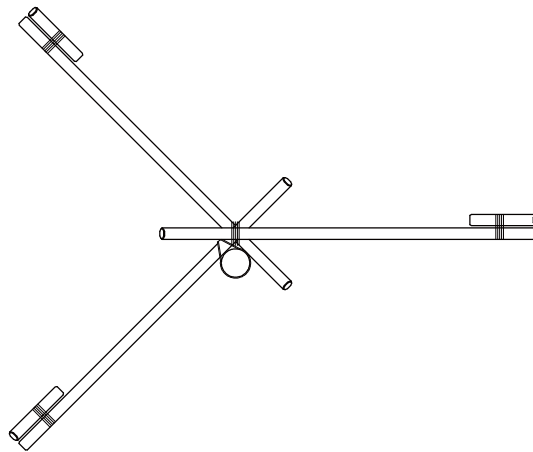


構造物・縮尺	ハツ掛支柱 (竹)	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・唐竹は末口25mmとする。</li> <li>・結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛及び杉皮巻きを標準とする。</li> <li>・鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。</li> </ul>
	S=1:30		

正面図

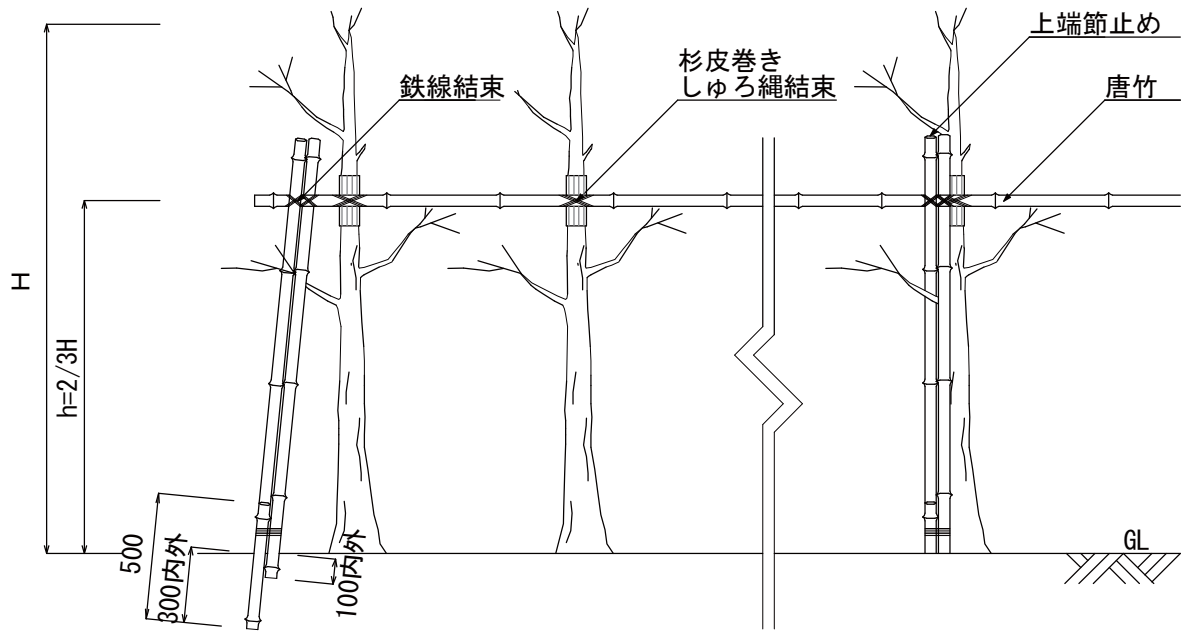


平面図

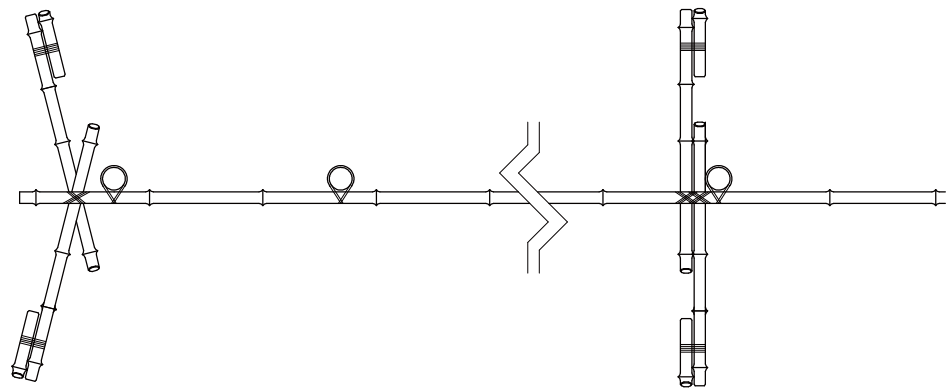


構造物・縮尺	ハツ掛支柱 (丸太)	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>杉切丸太については、加圧注入防腐処理品を標準とする。</li> <li>結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛及び杉皮巻きを標準とする。</li> <li>鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。</li> </ul>
	S=1:30		

正面図

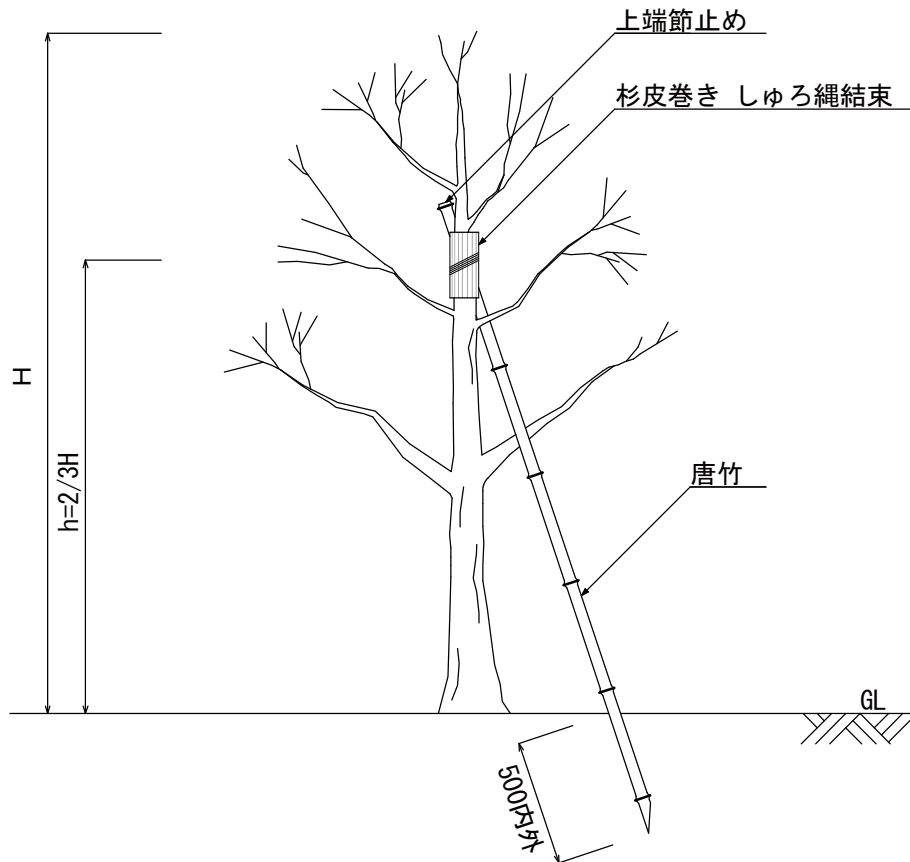


平面図

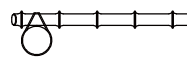


構造物・縮尺	布掛支柱	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・唐竹は末口25mmとする。</li> <li>・結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛及び杉皮巻きを標準とする。</li> <li>・鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。</li> </ul>
	S=1:30		

正面図

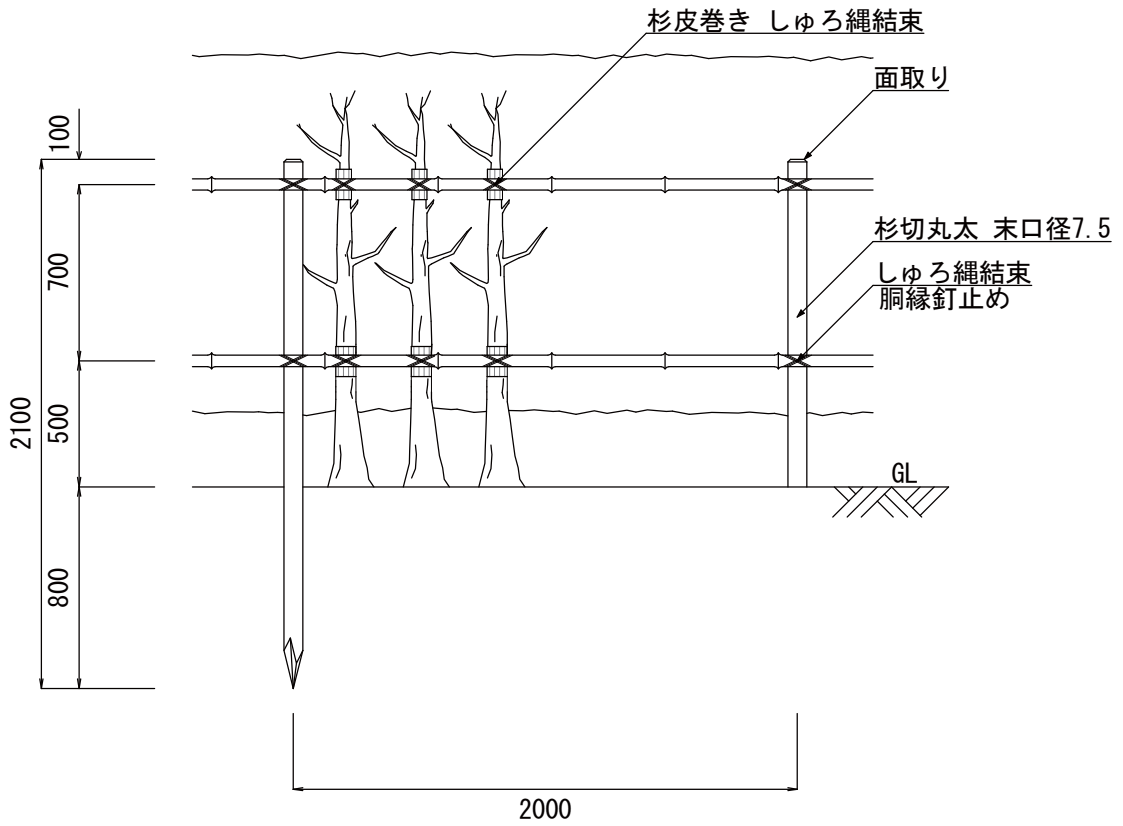


平面図

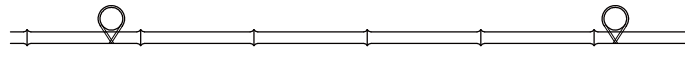


構造物・縮尺	添柱形支柱	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>唐竹は末口25mmとする。</li> <li>結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛及び杉皮巻きを標準とする。</li> <li>鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。</li> </ul>
	S=1:30		

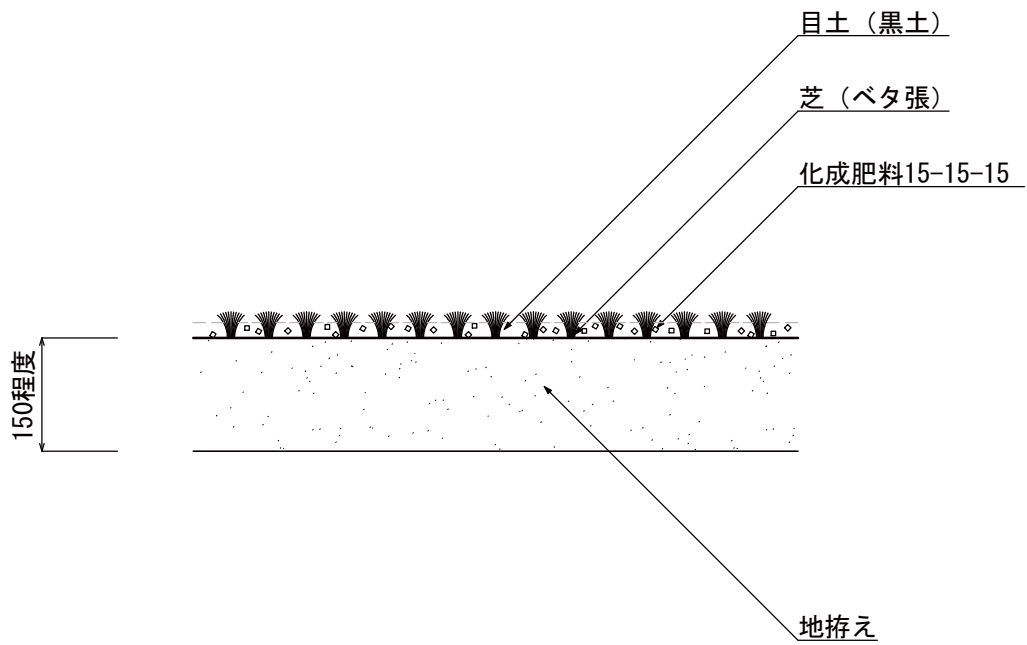
正面図



平面図



構造物・縮尺	生垣形支柱	仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 杉切丸太については、加圧注入防腐処理品を標準とする。</li> <li>・ 唐竹は末口25mmとする。</li> <li>・ 結束箇所は、綾割掛けとし、2本寄3度掛及び杉皮巻きを標準とする。</li> <li>・ 鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18以上の太さを有するものとし、結び目を結束部下部へ廻すこと。</li> </ul>
	S=1:30		



構造物・縮尺	張 芝	仕 様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生の種類は特記とする。</li> <li>・目土は <math>2.7\text{m}^3/100\text{m}^2</math> を標準とする。</li> <li>・化成肥料は <math>6\text{kg}/100\text{m}^2</math> を標準とする。</li> </ul>
	S=1:10		